

療育・教育専門部会 活動状況報告書

1 開催状況 ※前回全体会（令和5年2月）以降の開催状況

令和4年度 第5回 2月 24日（金） 場所：サンウェルぬまづ 大会議室
第5回終了後、構成員に対してアンケート調査を実施。

令和5年度 第1回 5月 11日（木） 場所：C&Cセンターきぼう 生きている証・劇場
第2回 7月 14日（金） 場所：サンウェルぬまづ 大会議室
第3回 8月 17日（木） 場所：沼津市役所8階 会議室（予定）

2 協議事項（貴専門部会で重要度の高い議題を2点以内に絞り込んでください）

(1) 事業所・学校・家庭の連携について

内容：

上記議題における1回目の会議の中で、「サービスを併用利用している児童の事業所間連携の仕方」について検討したいとの意見があがったため、通所事業所・相談支援事業所を対象にグループワークを実施。

3つのグループに分かれ、事業所間連携で苦勞していること、工夫していること等について議論を行った後、全体で共有し議論を深めた。

検討結果・課題等：箇条書き（文章で記す場合は「内容」欄と同様に記載）

- 日々の連絡調整やケース会議の開催については、相談支援事業所を介さなくても児童発達支援管理責任者発信で行ってもらってかまわない。ただ、児童発達支援管理責任者で調整が難しい場合は、基幹相談支援センター、支援係担当、委託相談支援事業所で協力可能。
- 児童発達支援センターから進学する小学校への引継ぎがなされるが、放課後等デイサービスへの引継ぎができていない。

(2) 児童の短期入所の実情について

内容：

児童の短期入所の社会資源を共有することを目的に、市こども家庭課、沼津市立あしたか学園、ソーシャルインクルーホームの3者より、それぞれ沼津市子育て短期支援事業、障害福祉サービスとしての短期入所の実情、成人施設での児童の短期入所の受け入れについて実践報告をしてもらい、それに対するディスカッションを行った。

検討結果・課題等：箇条書き（文章で記す場合は「内容」欄と同様に記載）

- 未就学児童の受け入れの場が少ない。
- 医療的ケア児が宿泊できる社会資源が少ない。

上記以外の協議事項（上記(1)(2)以外特筆することがあれば、標題だけ箇条書きしてください）

- ◇ 保育所等訪問支援のニーズへの対応について
- ◇ 不登校児童への対応について
- ◇ 医療的ケア児のニーズへの対応について

3 その他（自由記載）

各議題が広域・制度横断的に検討しなければ解決に繋がらないものが多い。これまで関わっていない機関・職種とも連携しながら協議を深めて地域課題解決に繋げていく必要がある。

<連携が必要と思われる機関>

不登校児：青少年教育センターなど

医ケア児：訪問看護事業所・駿東田方圏域自立支援協議会など

短期入所：成人の短期入所事業所・こども家庭課（子育て短期入所）・里親会など